

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	生涯学習センター
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-811-6222
	基本事業	学習機会の充実		事業実施主体	市
	事務事業	生涯学習推進事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	市民の多様な学習ニーズに対応するため、少子高齢化や情報化など現代的課題に関する講座や大学等と連携した専門講座、他団体と連携した講座などを開催することにより、市民の生涯学習の振興を図る。				
6年度概要	(1) 生涯学習カレッジ 少子高齢化、情報化などの現代的課題を取り上げる講座や大学等と連携した専門的な講座 (2) 生涯学習推進事業 まなびCAN・CSR教室や市民の関心の高い教養・趣味の講座、オンライン講座、イベントなど				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

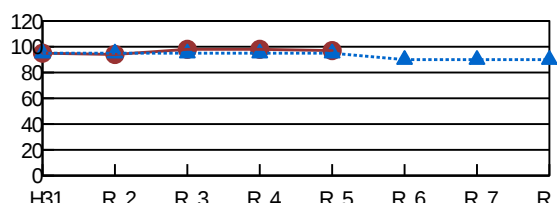
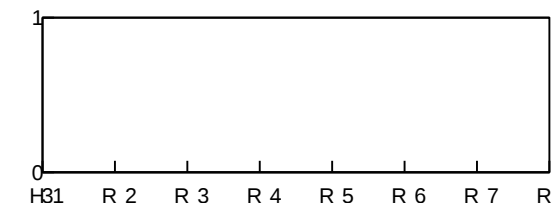
【事業の目的】

対象（何を）	生涯学習に関心のある市民等
意図（どのような状態にしたいか）	生涯学習センターのより効果的な活用と学習機会の提供を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
講座開催回数	回	211	252	242	276	320

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	受講者の満足度	%	目標値	95	95	95	90	95
			実績値	98	98	97		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 受講者アンケートでは、満足度は達成している。講座の内容の工夫や改善を求める声もあることから、今後とも更なる充実を図っていく必要がある。	(目標達成度)		 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				(達成度) 102.1%
								35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)		 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8				(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	12,623	11,904	12,450	17,707
(事業費)	〔円〕	2,053	1,426	1,912	2,954
(職員人件費)	〔円〕	10,570	10,478	10,538	14,753

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

講座開催回数は目標に届かなかった。今後も市民の生涯学習の推進につながる事業となるよう検討していく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市民の多様な生涯学習への要望に応える学習ニーズを的確に把握するとともに、既存講座の見直しや新しい講座の企画・開発に努め、講座内容の工夫や改善を進めることにより、講座の充実を図る。

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	生涯学習センター
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-811-6222
	基本事業	学習機会の充実	事業実施主体	市	
	事務事業	市民参画促進事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	市民との協働のまちづくりの視点から、市内で活動する団体等に生涯学習の成果を発表する機会を提供するため、学習成果発表の場事業等を実施し、市民参画の充実を図る。				
6年度概要	(1) 生涯学習コーディネーター養成講座 (2) 学習成果発表の場事業				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

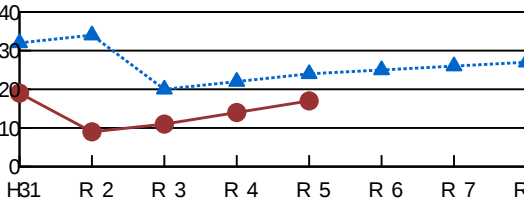
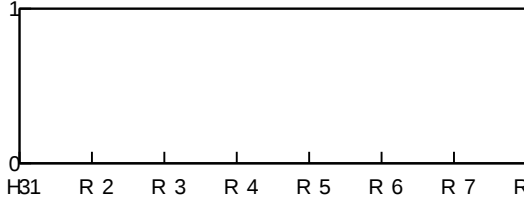
【事業の目的】

対象（何を）	生涯学習に関心のある市民等
意図（どのような状態にしたいか）	市民の行政への参画意識の醸成を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
講座開催回数	回	17	26	29	32	34

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	学習成果発表の場事業における講座開催回数	回	目標値	20	22	24	25	24
			実績値	11	14	17		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 講座開催回数は目標には届かなかったが、昨年度より増加した。	 (達成度) 70.8% 24点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	6,093	6,092	6,112	8,569
（事業費）	〔円〕	53	105	90	139
（職員人件費）	〔円〕	6,040	5,987	6,022	8,430

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
講座開催回数は目標には達しなかったが、昨年度より増加した。今後も市民が生涯学習に参加できるための学習成果を発表できる場の提供や生涯学習を推進するための人材育成に努める。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
生涯学習における市民参画を促進するため、学習成果発表の場事業への応募を促すとともに、全コミュニティセンターの生涯学習推進員に対する研修会の内容の充実を図る。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	生涯学習センター
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-811-6222
	基本事業	学習機会の充実	事業実施主体	市	
	事務事業	コミュニティセンター講座事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	地域住民の多様な学習要求に応えるため、地域コミュニティセンターにおいて各種講座を開催することにより、学習の機会や場を提供し、生涯学習の充実を図る。				
6年度概要	(1) 趣味・実技講座 (2) 教養講座 (3) 子どもの居場所づくりに対応した講座 (4) まなびの場づくりに対応した講座 (5) ブロック別現代的課題講座				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

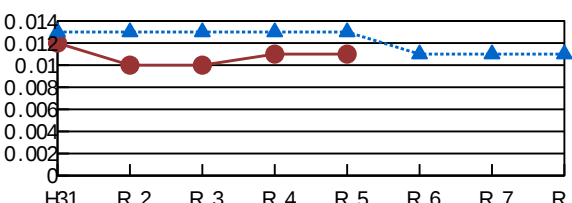
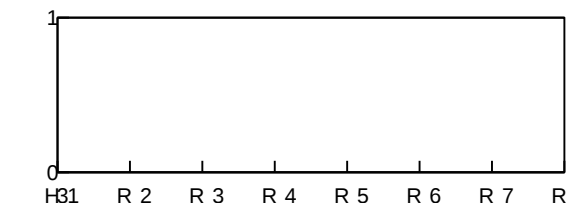
【事業の目的】

対象（何を）	生涯学習に関心のある市民等
意図（どのような状態にしたいか）	地域のニーズに応じた学習機会を提供することにより、地域住民の生涯学習の推進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
講座開催回数	回	3,806	4,635	4,745	4,851	4,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	人口1人当たり受講回数	回	目標値	0.013	0.013	0.013	0.011	0.013
			実績値	0.01	0.011	0.011		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 講座開催回数は2年連続増加したが、コロナ前の水準には戻っておらず、人口1人当たりの受講回数については達成できなかった。							(達成度) 84.6%
	(目標達成度)							29点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	21,780	23,191	23,589	27,161
（事業費）	〔円〕	14,985	16,455	16,815	17,677
（職員人件費）	〔円〕	6,795	6,736	6,774	9,484

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 今後もコミュニティセンターと連携して、地域における生涯学習の推進を図る。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 生涯学習センターで実施する研修会の開催回数や内容を精査することにより、地域で生涯学習活動を実践する生涯学習推進員の人材育成を図るとともに、コミュニティセンターで実施する講座がより実践的・効果的なものとなるよう努める。また、平成 27 年度から取り組んでいる地域の小中学生向けの「まなびの場」づくりに引き続き取り組む。			